

びびッ



「ふっ…ふっ…」

彩乃ま●こ気持ちい〜…」

「ふ…ぐっ…んッ!」

「俺の為に」

ずっと処女でいてくれたんだろ？
感動で涙が止まらねえわ♡」

「そ…んなわ…け
ん…んッ!!」

「俺のお嫁さんになる〜とか
言ってたもんなあ彩乃は(笑)」

「ふ…ふざけ…ないで…ッ
そんな昔…のこ…と…」

「再会の記念しゅっ!」と
膣^{なか}内にたっぷり
射精^だしてやるぜ彩乃♡」

「っ!?!」



びびッ

「へっ…えッ…」

な…^{なか}臆内^{なか}って…や…やめ…」

「ふ…ッ…ふ…ッ!!
イクぞッイクぞ彩乃ッ!!
一発で妊娠させてやるからな♡」

「ひいやああッ!!
やめッやめて止めてええッ!!
赤ちゃんなんていやッ!!」

「ぐおおおッ!!」

射精^で射精^でするッ!!
俺の種汁で孕め彩乃おおおッ!!」

「嫌ああああッ!!」

びびッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

びびッ

びびッ



びん

「や…あ…^{なか}臆内…
で…てる…」

「お…ツぐ…うー!
孕め…孕め彩乃…ッ！」

「あ…あ…
妊娠…い…や
あ…か…ちゃん…やら…」

「ふう…
処女ま●こ最高…
出る量がすげえわ…」

「ひ…ぐ…
う…ひ…ぐ…」

「オラッ次いくぞッ!!
壊れるまでハメまくってやるッ!!」

「ひッ!
やッ…いや…嫌あああッ!!」

びん

びん

びん

ぐ

びゅるる



「オラッ射精すぞッ!!
孕めッ孕め彩乃ッ!!
俺様のガキ孕みやがれえええッ!!」

「う…あ…あ…」

「ふい〜そろそろ限界か
もうちょい持つかなと思ったんだが…
あく次の女どうすっかな」

びくッ

びくん

「あ…う…ああ…あ…」

「ん…そういやおまえ妹がいたよな？」

「……あ…や…あ…」

「へへッ姉がこれだから
妹の方の相当期待できそうだな
彩乃スマホ借りるぜ♡」

びくッ

びん

びゅる
びゅる
びゅる







